

日本動物心理学会第 150 回例会

「ヒトを含む霊長類の親子関係のダイナミックス」

中部地区担当の第 150 回例会を下記のように開催します。今回の共通テーマとしては、実験室、動物園や家庭での行動観察を主体とした手法による、ヒトを含む霊長類の親子関係のダイナミックスです。話題提供者として、上野有理先生（滋賀県大）、中道正之先生（大阪大）、小島康生先生（中京大）、指定討論者として辻敬一郎先生（動心名誉会員）、松沢哲郎先生（京都大学霊長類研究所長）の先生方をお願いしました。会場は JR 岐阜駅に隣接しています（JR 改札を出て東へ徒歩 2 分、名鉄岐阜駅より徒歩 5 分）。多くの会員のご参加をお待ちしています。

期日：3 月 28 日（土）13:10～16:50

場所：岐阜市ハートフルスクエア G（中研修室）

<http://www.ip.mirai.ne.jp/~heartful/index.htm>

参加費：無料、事前予約不要

例会プログラム

13：20～14:00（質疑応答 10 分）

上野有理（滋賀県立大学）

「ヒトとチンパンジーの親子と食事行動の発達」

14：10～14:50（質疑応答 10 分）

中道正之（大阪大学）

「ゴリラの母子関係と子どもの行動発達」

休憩 10 分

15：10～15：50（質疑応答 10 分）

小島康生（中京大学）

「ヒトの親子の自然場面での相互作用」

16：00～16：40

指定討論者：辻敬一郎（動心名誉会員）・松沢哲郎（京都大学霊長類研究所長）

問い合わせ先

宮本邦雄（東海学院大学、miyamoto@tokaigakuin-u.ac.jp）